

抄列 五 添付

憾、次第ニ被存候條特ニ例外トシテ一官一職、御取
扱ニ依ラカレ、御詮議相仰度及稟申候也

追テ本件ニ関スル關係各官廳ヨリノ稟申書添付
致候

記

- 一 朝鮮總督府郡守
- 一 臺灣總督府郡守
- 一 樺太廳支廳長

御覽事格爲由

1905
13.11.18

大正十三年十一月十八日

朝鮮總督府政務總監下因忠治



内閣書記官長江木翼殿

次官會議ニ関シ稟申

本年十一月六日附次官會議決定
事項中一官一職ニ在リテハ名譽
進級ヲ爲サハ趣ニ候ヘ共右ノ中

附作 〇 〇

朝鮮總督府郡守ハ官制上名譽
進級ノ爲ナリ、官ト被認候処
一官一職ト雖モ郡守ニ任セラレタ
ル後總督ニ於テ補職ヲ命ジ居
ル次第ニシテ今回、行政整理ハ
多數判任官ヲ整理スルコト、成ル
ハ、其中成績優良ニシテ閣議決
定、勤績、年數、制限ヲ起工昇
格、資格ヲ有スル者アリトスルモ
其、経歴ニ特ニ郡守ニ非サレハ

昇格ニ付銓衡セラレサル者有之
斯レハ其ノ恩典ニ浴スルコト能
ハサル事トモ可相成朝鮮統治
上ニモ遺憾ノ点不尠且ツ理事
官警視等、定員モ少ク從テ整
理人負モ僅少ニシテ容易ニ其、
數ヲ満スコト困難ナル事情モ
有之候條此際格別ノ御詮議
相煩度候也

1405
13.11.24
10 11 24

大正十三年十一月廿四日

臺灣總督府總務長官後藤文夫

内閣書記官長江木翼殿

今回ノ行政整理ニ付當府郡守ニテ退官セシムヘ
キ者相當負數アル見込ニ有之候處郡守以外ノ
特別任用諸官ノ缺負ハ其數些少ニ過キス從テ
政府所定ノ折角ノ恩典ニ浴セシムヘキ判任ノ昇格者

ヲ限定セラレ頗ル遺憾ノ次第ニ被存候條郡守
ノ欠負ヲ昇格ニ利用シ度所謂一官一職ノ御決
定ニ関シ聊カ疑義有之候得共之カ使用方御
認容ヲ得度右事情ヲ具シ此段及照會候
也

刑 第四〇號 起 十三年十一月廿六日 定 共 年 月 日 行 施 年 月 日

内閣書記官長 (Seal) 内閣書記官 (Seal) 内閣書記官 (Seal)

〇年〇月〇日

内閣書記官

臺灣總督官房祕書課長宛

四卷

六級俸未滿ノ到任文官ニシテ今回ノ整理ニ